

講師紹介 田中優さん

1957年東京都生まれ。地域での自然エネルギー・リサイクルの運動を出発点に、環境、経済、平和などのさまざまなNGO活動に関わる。現在、「日本国際ボランティアセンター」「足温ネット」理事、「ap bank」監事、「一般社団法人 天然住宅」共同代表を務める。立教大学大学院、和光大学大学院、大東文化大学の非常勤講師。

著書（共著含む）：『環境破壊のメカニズム』『日本の電気料金はなぜ高い』『どうして郵便がいいのか』（以上、北斗出版）『非戦』（幻冬社）『Eco・エコ省エネゲーム』『戦争をやめさせ環境破壊をくいとめる新しい社会のつくり方』『戦争をしなくてすむ世界をつくる30の方法』『世界から貧しさをなくす30の方法』（以上、合同出版）『戦争って、環境問題と関係ないと思ってた』（岩波書店）『地球温暖化／人類滅亡のシナリオは回避できるか』（扶桑社新書）『お力で世界を変える30の方法』『天然住宅から社会を変える30の方法』（合同出版）『今すぐ考えよう地球温暖化！1～3』（岩崎書店、子ども向け）『お力が変われば世界が変わる』（コモンズ）『環境教育 善意の落とし穴』（大月書店）『ヤマダ電機で電気自動車（クルマ）を買おう』（ランダムハウス）『幸せを届けるボランティア 不幸を招くボランティア』（河出書房新社）他多数。



会場案内

川崎市高津市民館 ホール

213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1 ※ノクティ2（丸井ビル）12F
TEL 044-814-7603

JR南武線「武蔵溝ノ口」駅、東急田園都市線・大井町線「溝の口」駅下車徒歩3分



おひさま募金ご協力のお願い

市民共同おひさまプロジェクトは、市民・事業者の皆さまからご寄付をいただき、みんなの力で地域に自然エネルギーの利用を増やす地球温暖化防止の取組を推進しています。1号機は2008年8月、川崎市国際交流センターに太陽光発電装置を設置し、2号機は2011年2月、お湯を沢山使用するサッカーリーグ川崎フロンターレ麻生クラブハウスに高効率な太陽熱温水器を設置します。

川崎フロンターレは、CO₂削減のために「カーボン・チャレンジ等々力（CC等々力）」としてホームゲームのリユース食器の使用や、グリーン電力を活用した試合を開催するなどエコ活動に積極的に取り組んでいるチームです。そこで、私たちは、練習後の汗を流すシャワーやお風呂のお湯に太陽熱を利用してもらい、エネルギー変換効率約50%の良さを選手のみなさんに体験してもらうことで地球温暖化防止につなげていきたいと考えました。

目標額200万円の募金期間を3月末まで延長しました。個人は1口1,000円、事業者はなるべく10口以上のご支援をお願いしています。ぜひ、ご協力ください。ご協力者のお名前をHPやネームプレート等に公表させていただきます。みんなの力で川崎フロンターレ麻生クラブハウスに太陽熱温水器を設置しましょう！



**「市民共同おひさまプロジェクト」募金申込書 アクト川崎 FAX 044-422-7343
地球温暖化防止のために太陽熱温水器の2号機をみんなでつくろう！**

ふりがな		
お名前	2011年 月 日	
ご住所	〒	
連絡先	電話	FAX
金額	円	(領収証 必要 ・ 不要)
ご協力いただいた方のお名前を発表する予定ですか？		
はい		匿名希望